

北海道新聞

2008年

2月23日 田

発行所

北海道新聞社

〒060-8711

札幌市中央区大通西3丁目6

電話 011-221-2111

読者センター

電話 011-210-5888

ホームページ

www.hokkaido-np.co.jp

©北海道新聞社 2008



「千鶴」の縁で タンチョウの歌

千鶴伽さん自作披露

タンチョウ生息数が千羽を越えたのを受け、シンカー・ソングライターの千鶴伽（ちが）本名・宮内千鶴香、東京在住さんが自身の名「千鶴」にちな

タンチョウを素材にした曲のエピソードを交え、メロディーを披露する千鶴伽さん（左）は「千羽鶴の縁で曲を作れることを感謝しています」と話している。

（黒川伸一）

みタンチョウの歌を作っている。十五・十八日には釧根四方所でライブなどに出演、出来上がったメロディーや歌作りのエピソードを披露した。千鶴伽さんは五年前から根室市でライブを開くようになり、行き帰りの湿原でタンチョウに何度も遭遇。昨春、釧路で絶滅の危機にあったタンチョウが千羽を突破した話を聞き、不思議な縁を感じたという。昨年九月は鶴居村の鶴見台などで取材。帰京してから歌の構想を煮詰め、メロディーを先に仕上げた。今回のツアーの合間にも阿寒国際ツルセンター（釧路市）でタンチョウの生態などを観察し、曲のイメージづくりを行った。十五日夜の釧路町のライブでは「深淵な紺青色の空と真っ白なタンチョウをイメージ」した繊細な印象の曲調のメロディーを披露した。今後の歌